

宇部港湾・空港整備事務所からのお知らせです

「海辺の自然学校in周南」を開催しました

■「海の子」と「山の子」が共に自然を学びました

令和元年9月27日、徳山下松港の人工干潟を利用して、地元の小学生（鼓南小学校と高水小学校の2校29人の児童）を対象に、今年で16年目となる環境体験型学習を行いました。この人工干潟は、徳山下松港の浚渫工事で発生した土砂を有効活用して整備したものです。



～干潟について学んだあと、干潟にてアサリなどの生き物観察を体験～

～座学の様子～
干潟や生息する生物について学ぶ



～干潟観察の様子～
アサリの間引作業、マテガイ採取を体験



藤井周南市長も訪問



～干潟観察の様子～
グループに分かれて干潟ビンゴ



～最後はみんなで～
完成したビンゴの発表



宇部港湾・空港整備事務所は、次世代を担う子供たちに、環境保全の大切さを理解してもらうための活動を、今後も継続的に実施して参ります。